

あとがき

今号は腱板断裂の治療戦略をテーマに特集が組まれた。腱板断裂でも早期であれば一次修復が可能な症例もある。しかし多くの症例で時間が経過しており、一次修復が不可能な状況になっている。一次修復ができる症例はどのような症例で、再断裂をいかに防ぐか、一次修復が不可能な症例はどのように再建するのか。術後再断裂率を低下させるために、骨髓刺激法 (bone marrow stimulation) やポリグリコール酸 (poly-glycolic acid : PGA) シートを自家由来の骨髓間葉系幹細胞とともに棘下筋欠損部に充填することも行われている。さらに一次修復が困難と判断した症例に対する partial repair 法や、大腿筋膜グラフト、棘下筋回転移行術、また小胸筋移行術などについても、肩関節治療のスペシャリストがそのポイントをわかりやすく解説してくれている。

私は脊椎脊髄外科医で肩関節は門外漢だが、どの分野でも最も進歩させなければならないものの1つとして再生医療がある。今回テーマとなっている腱板断裂には再生腱の応用がもっとあっても良いように思う。われわれのフィールドでは最も再生困難な脊髄再生も少しずつ進歩し、現在は臨床応用されつつある。また3Dプリンターを使用して自己再生血管や末梢神経再生も実装され、すでに臨床応用されてきている。自己再生腱・再生靱帯は今回の腱板断裂の治療戦略にもっと乗り込んできても良いのではないかと。手術手技やデバイスが進歩してきた現在、質の良い再生腱・再生靱帯ができればさらにスポーツ復帰の可能性が広がり、ADLも向上し、健康寿命は伸びていくに違いない。

(松山幸弘)

編集顧問	編集主幹
糸満盛憲	松本守雄
越智隆弘	
金谷文則	編集委員
黒坂昌弘	河野博隆
清水克時	黒田良祐
高岸憲二	酒井昭典
竹光義治	仁木久照
土屋弘行	松山幸弘
富田勝郎	山本卓明
戸山芳昭	
内藤正俊	
守屋秀繁	
矢部 裕	
山室隆夫	
吉川秀樹	

オンライン投稿
ID : rinseige
パスワード : rinseige

臨床整形外科 (第 58 巻第 10 号)

2023 年 10 月 25 日発行 (毎月 1 回 25 日発行)

定価 2,860 円 (本体 2,600 円 + 税 10%)

2023 年年間購読料 (12 冊 税込 送料弊社負担)

冊子版 36,168 円

電子版 (個人) 36,168 円

冊子 + 電子版 (個人) 41,668 円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/408

発行 株式会社医学書院

代表者 金原 俊

住所 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03) 3817-5702 (担当: 志澤・前野)

販売・PR 部直通 (03) 3817-5650

印刷所 株式会社アイワード

広告・刷刷 株式会社医学書院 電話 (03) 3817-5696

表紙・レイアウトデザイン 糟谷一穂

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2023, Printed in Japan
・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。
・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。
大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
・ JCOPY (出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の承諾を得てください。
* 「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。